

社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム 報徳園

## 令和3年度 業務実態報告書

- 1 入所人員状況
- 2 処遇・介護の状況
- 3 面会及び外出・外泊状況
- 4 医療の通院・入院状況
- 5 苦情状況、事故発生報告
- 6 ショートステイ事業
- 7 デイサービス事業

- 8 居宅介護支援事業
  - 9 在宅介護支援センター事業
  - 10 職員研修の状況
  - 11 給食関係状況
  - 12 法人運営の状況
- 附 令和3年度決算状況

令和4年4月作成

# 法 人 基 本 理 念



報徳園玄関前碑 当法人理事長による揮毫

農無施

「おそれなほどこ  
農れ無きを施す」

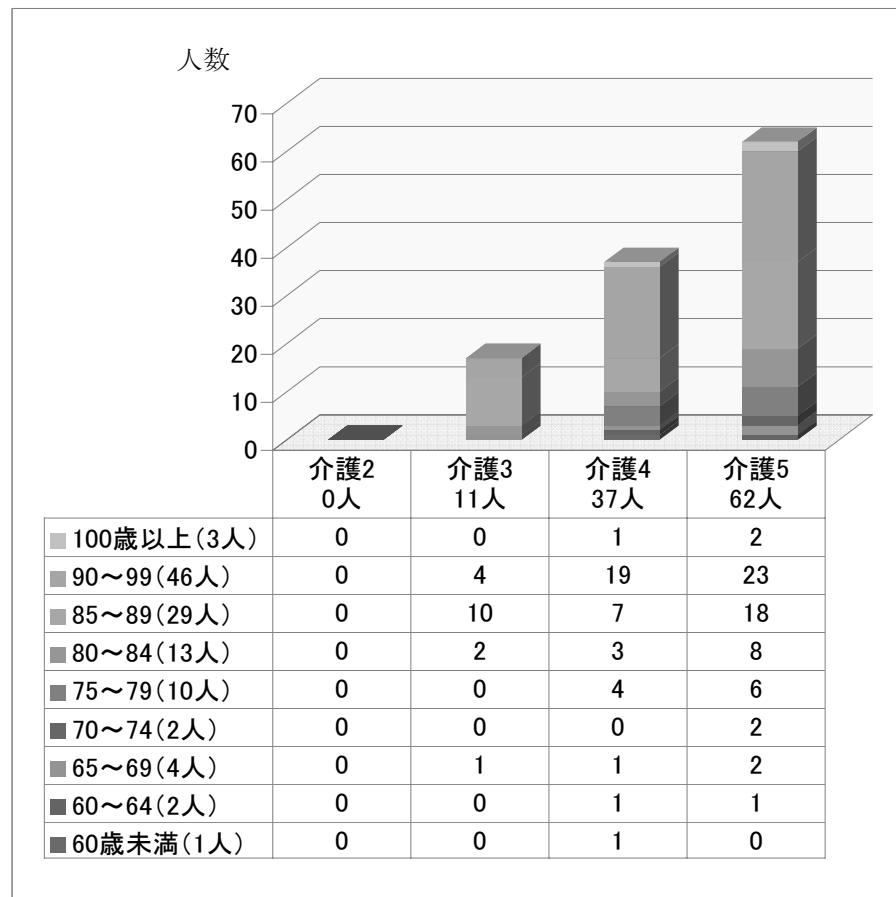
三布施の一。無農施ともいう。  
人々を不安から救い 安らぎの  
境地を恵むこと  
不安からの開放の意。

## 高田真善会 報徳園 の 沿革

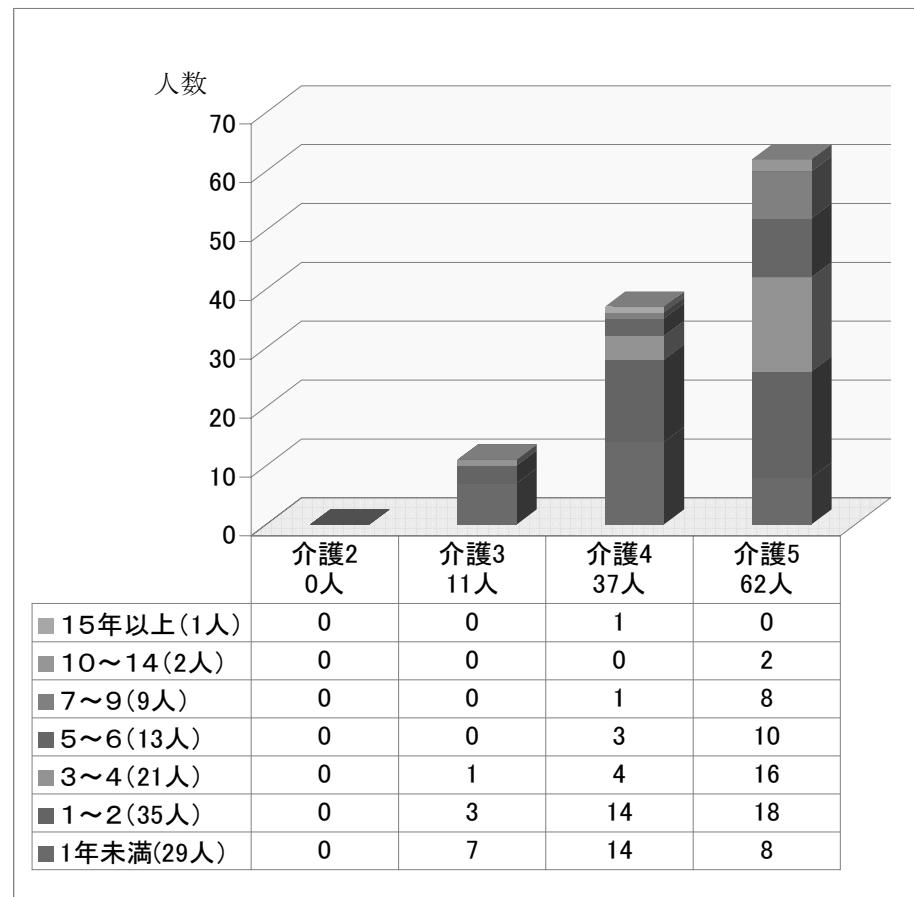
1980 (昭和55) 年10月29日	社会福祉法人高田真善会認可(三重県)
1980 (昭和55) 年11月20日	社会福祉法人高田真善会成立(法人登記)
1981 (昭和56) 年 4月	国県補助金を得て特別養護老人ホーム報徳園(定員50名)開設
1985 (昭和60) 年 4月	初代園長急逝により 2代目園長就任
1988 (昭和63) 年10月	高齢者ケアサービス調査事業(三重県委託)開始 (1991年3月まで)
1990 (平成 2) 年 5月	国県補助金を得て定員80名及びショートステイ20名に増床
1991 (平成 3) 年 4月	痴呆性老人ケア調査研究事業(三重県委託)開始 (1992年3月まで)
1992 (平成 4) 年 4月	デイサービス(E型)事業開始
1992 (平成 4) 年 4月	宮内庁より御下賜金拝領
1992 (平成 4) 年 6月	初代理事長急逝により 2代目理事長就任
1993 (平成 5) 年 3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てサンルーム兼入浴待合室増築
1993 (平成 5) 年 4月	国県補助金を得て定員110名に増床
1993 (平成 5) 年 5月	在宅介護支援センター開設及びホームヘルプ事業開始
1995 (平成 7) 年11月	ナイトケア事業開始 (2000年3月まで)
1997 (平成 9) 年 3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てデイルーム兼食堂(みどりの広場)等、増築拡幅
1997 (平成 9) 年10月	在宅福祉事業の推進功績により、厚生大臣表彰を受く
1999 (平成11) 年 8月	居宅介護支援事業開始
2000 (平成12) 年 3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得て特別静養棟(感染症対応)増築
2002 (平成14) 年度	自家給水の為の水源として敷地内に井戸さく井(深さ84m) 及びろか・給水システムを整備 (給水能力日量90トン)
2004 (平成16) 年度	大規模地震対策として全館ガラス飛散防止・家具等転倒防止及び災害用備蓄庫設置等実施
2005 (平成17) 年度	みえ福祉第三者評価の受審 (評価機関:株式会社百五経済研究所) 全館スプリンクラー消防設備を自主設置(平屋建6,000m <sup>2</sup> 未満の為、設置義務ないが利用者の重度化に対応した安心安全対策として)
2013 (平成25) 年 3月末	ホームヘルプ事業の廃止 (2012年9月より事業休止)
2016 (平成28) 年度	みえ福祉第三者評価2回目の受審 (評価機関:株式会社百五総合研究所)
2019 (平成31) 年 4月	3代目園長就任(交代)

## 1. 入所人員状況

介護度別年齢構成…3月31日時点



在園期間別介護度状況…3月31日時点



※最高齢103歳 性別 女性 最年少53歳 性別 男性

※平均年齢 87.1歳(男性 82.2歳、女性 88.5歳)

※最長在園期間 19年0ヶ月

※平均在園期間 2年4か月

※入所定員110名に対する年間平均稼働率 97.6 %

**[介護度構成の年度推移]**

介護度	元年度		2年度		3年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	12	10.9	7	6.4	1	10	11	10.0
4	38	34.5	45	40.9	12	25	37	33.6
5	60	54.6	58	52.7	11	51	62	56.4
合計	110	100	110	100	24	86	110	100

**[新規入所者の介護度構成の推移]**

介護度	元年度		2年度		3年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	6	18.3	3	8.8	0	7	7	23.3
4	15	48.4	24	70.6	6	11	17	56.7
5	10	32.2	7	20.6	2	4	6	20
合計	31	98.9	34	100	8	22	30	100

**[新規入所者の待期間]**

待期間	人数
1ヶ月以内	0名
1～3ヶ月	18名
4～6ヶ月	7名
6ヶ月～1年	3名
1年以上	2名
合計	30名

**[入所申込者数及び介護度]**

3月31日時点の入所者申込者数 197名

介護度	3年度												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	0	5
2	1	1	0	1	0	1	2	1	2	0	0	0	9
3	1	2	3	0	3	4	5	3	0	2	2	2	27
4	4	1	2	0	1	6	3	3	4	4	4	11	43
5	0	0	2	1	0	3	2	2	3	1	1	5	20
認定申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	4	7	2	4	14	12	10	9	9	9	18	104

## [ 退所者内訳 ]

死亡退所 報徳園17名(内 看取り介護9名)				
性別	年齢	在園期間	理由	看取り期間
女	98	6年6ヶ月	老衰	8日
男	96	6年9ヶ月	老衰	5日
女	94	13年5ヶ月	老衰	55日
女	94	9年9ヶ月	老衰	8日
女	94	6年9ヶ月	老衰	19日
女	91	13年2ヶ月	老衰	2日
女	89	0年8ヶ月	老衰	13日
女	88	1年1ヶ月	老衰	6日
男	79	0年7ヶ月	老衰	6日
女	97	5年10ヶ月	老衰	
女	90	16年2ヶ月	老衰	
女	89	10年9ヶ月	老衰	
女	88	40年3ヶ月	老衰	
女	85	2年4ヶ月	老衰	
女	84	3年1ヶ月	老衰	
女	80	1年6ヶ月	老衰	
女	79	2年4ヶ月	老衰	

死亡退所 病院10名				
性別	年齢	在園期間	理由	
女	105	6年4ヶ月	老衰、誤嚥性肺炎	
女	100	6年4ヶ月	老衰、肺炎	
男	96	3年1ヶ月	肺炎	
女	93	1年0ヶ月	心不全	
女	90	1年11ヶ月	誤嚥性肺炎	
女	86	1年8ヶ月	心筋梗塞	
女	85	6年3ヶ月	敗血症	
女	83	6年4ヶ月	腸閉塞	
男	79	6年5ヶ月	誤嚥性肺炎	
男	73	6年6ヶ月	肺炎	

長期療養 3名			
性別	年齢	在園期間	理由
男	90	1年8ヶ月	肺炎
女	89	3年4ヶ月	食道潰瘍
女	78	4年6ヶ月	尿路感染症

## [ 死亡退所者 在園期間 ]

1年未満	3 名
1年～2年未満	8 名
2年～3年未満	2 名
3年～4年未満	3 名
4年～5年未満	1 名
5年～10年未満	8 名
10年以上	5 名
計	30 名

## [ 月別退所者人数 ]

4月	3名
5月	5名
6月	1名
7月	2名
8月	3名
9月	2名
10月	2名
11月	3名
12月	1名
1月	5名
2月	1名
3月	2名
合計	30名

## 2. 処遇、介護の状況

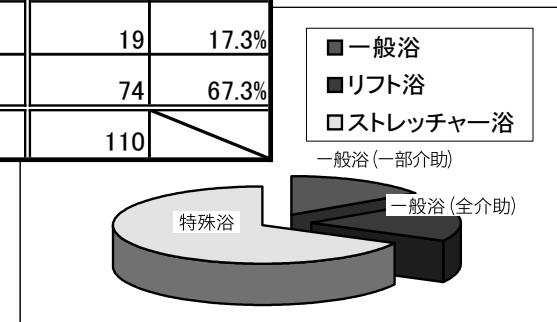
### [日課等]

食事	午前8:00～8:50	午前11:30～12:15	午後5:00～5:30
排泄介助等	午前5:00～、午前8:00～、午前11:00～、午後2:00～、午後4:00～、午後6:00～、午後9:00～、午前0:00～、その他随時介助、交換		
朝の集い	午前10:00～11:00(月～金)		
入浴	一般浴・特浴とも週2回、各ゾーンにて実施		
回診	火・金の午後実施(精神科医回診、毎月2回)		

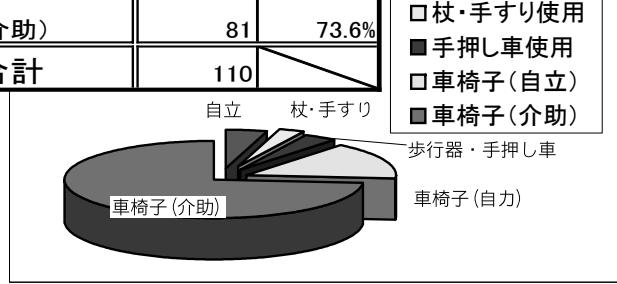
令和3年度報徳園事業計画において、5つの生活支援目標を掲げて介護実践に取り組んだ。すなわち、①生活に密着した個別的介護実践の徹底、②QOL向上のための集団的レクリエーション活動の充実、③宗教的安慰の確立、④豊かな食生活と保健医療の保障と充実、⑤家族や地域等との望ましい関係の維持発展である。なお、処遇ゾーンは便宜上、軽介護、中介護、重介護、重度認知症介護の4ゾーンに分け、認知症対応型デイサービスとともに、それぞれの特性に合わせた介護実践を行ってきた。

①生活に密着した個別的介護実践については、ケアプランに即した処遇計画を前提として、可能な限り個々の状態の変化に応じた取り組みを実施した。また、ターミナルケアにも積極的に取り組んだ。②集団的レクリエーション活動については、朝の集いの中でのレクリエーション、各種行事の中でのレクリエーション、また、各ゾーンの特徴を活かしたレクリエーションなど、不十分ではあったが実施できた。また、外部講師による音楽療法を年間5回実施できた。③宗教的安慰の確立については、朝の集いの中での仏参や仏教行事を実施した。しかし、コロナウイルスの感染予防もあり、大人数でのお参りができず、不十分な点もあった。④豊かな食生活と保健医療の保障については、介護、調理、看護等の職種間連携の中で実施できた。おいしい食事を安全に摂ることは当然の課題であるが、体調低下等による誤嚥やそれに伴う吸引の機会も少なくなかった。⑤家族や地域等との関係については、新型コロナウイルス感染症予防の観点から縮小せざるを得なかった。面会は感染症対策の上、ロビーを使用し、時間を限っての実施となった。また、初めての試みとしてリモート面会も始めた。実習生については、養成校と協議しつつ可能な限り受け入れた。盆踊り等の地域との交流事業は、前年に引き続き実施できなかった。

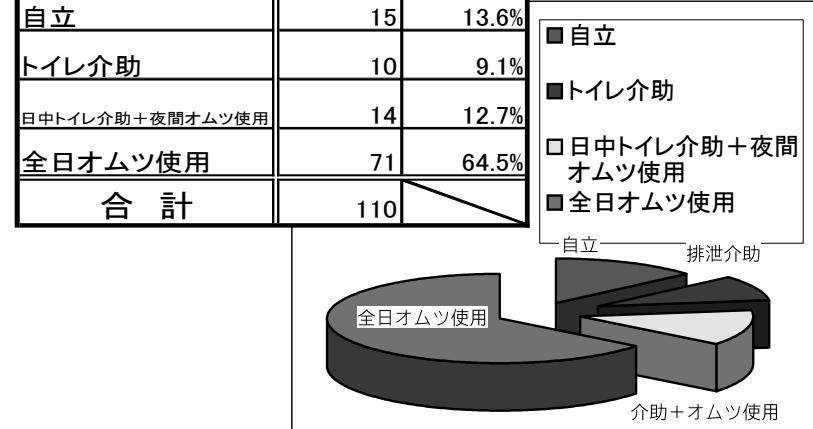
入浴形態	人数	%
一般浴	17	15.5%
リフト浴	19	17.3%
ストレッチャー浴	74	67.3%
合 計	110	



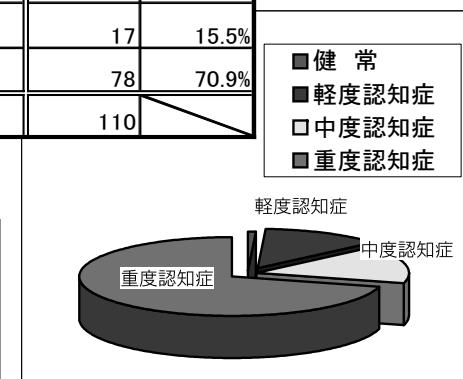
移動介助の状況	人数	%
自力歩行	5	4.5%
杖・手すり使用	3	2.7%
手押し車使用	4	3.6%
車椅子(自立)	17	15.5%
車椅子(介助)	81	73.6%
合 計	110	



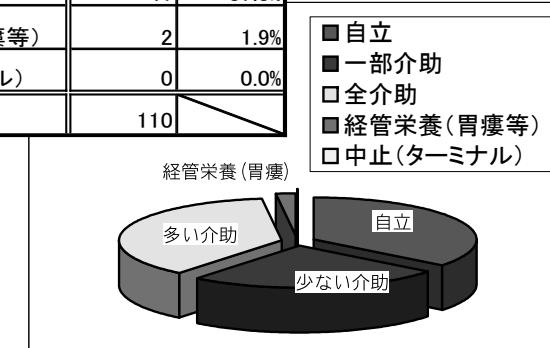
排泄の状況	人数	%
自立	15	13.6%
トイレ介助	10	9.1%
日中トイレ介助+夜間オムツ使用	14	12.7%
全日オムツ使用	71	64.5%
合 計	110	



精神状態	人数	%
健 常	1	0.9%
軽度認知症	14	12.7%
中度認知症	17	15.5%
重度認知症	78	70.9%
合 計	110	



食事介助の状況	人数	%
自立	39	35.5%
一部介助	28	25.5%
全介助	41	37.3%
経管栄養(胃瘻等)	2	1.9%
中止(ターミナル)	0	0.0%
合 計	110	



3月31日時点

〔身体拘束等の状況〕(デイ、ショート含む)

	人数	件数	重複	ミトン	つなぎ服	車椅子ベルト	4点柵	取り組み
4月	3名	3件	0名 0件	2件	0件	1件	0件	Aさん ミトン R2.3より継続。 Bさん 左手ミトン R3.9より継続。 Cさん 安全ベルト R3.12より継続。
5月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Aさん 脊部を搔く行為あり継続。 Bさん 日中は外している。夜間も外す時間を作っている。 Cさん 食事時は外している。
6月	2名	2件	0名 0件	1	0	1	0	Aさん 継続。外す時間を作っている。 Bさん 搔く行為なく、終了 Cさん 継続。外す時間を作っている。
7月	2名	2件	0名 0件	1	0	1	0	Aさん 外す時間が多くなっている。 Cさん 継続。外す時間を作っている。
8月	2名	2件	0名 0件	1	0	1	0	Aさん 搌く行為なく 終了。 Cさん 継続。外す時間を作っている。
9月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Cさん 継続。外す時間を作っている。
10月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	
11月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	
12月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Cさん 入院のため、終了。
1月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Dさん 安全ベルト開始。車椅子から立ち上がり転倒の危険が高い。
2月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Dさん 継続。動き多く危険。
3月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Dさん 継続。動き多く危険。

〔研修・実習等の受入〕 テイサービス含む

職場体験 ・ インターンシップ						
三重県社会福祉協議会	1名	11月	2日間			

介護実習 ・ 生活援助実習						
高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	4名	8月	10日間	三重介護福祉専門学校	2名	5~6月
	5名	8~10月	20日間		1名	11~12月
	1名	9月	18日間		3名	5~6月
	7名	2~3月	20日間	ユマニテク医療福祉大学校	2名	10月
	3名	3月	20日間		3名	11月
	2名	3~4月	20日間	三重中央医療センター付属 三重中央看護学校老年看護学	10名	6日間
					8名	11月
						5日間

合 計	年間のべ 712名
平均 2名/日	

〔主たる行事実施状況〕（ディ、ショート含む）

月	行事	月	行事
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「春の歌」誕生者11名</li> <li>●灌仏会(花祭り) ●春祭り ●避難訓練</li> <li>●老人互助会初会合 ●法話(田中 明誠師)</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「昭和仮装ショー」誕生者8名</li> <li>●非常時食事提供訓練 ●避難訓練 ●夜間想定避難訓練</li> <li>●法話(山中 真諭師) ●衆議院議員選挙不在者投票</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「歌謡コンサート」誕生者9名</li> <li>●降誕会 ●法話(隆 妙灑師) ●祖師寿表彰</li> <li>●音楽療法 ●端午の節句(よもぎ餅つき) ●菖蒲湯</li> <li>●避難訓練 ●夜間通報伝達訓練 ●胸部レントゲン撮影</li> <li>●ギャラリー:川西 みどりさん 水彩画展</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「風船ゲーム」誕生者6名</li> <li>●法話(里栄 秀教師) ●インフルエンザ予防接種</li> <li>●音楽療法 ●ギター演奏ボランティア</li> <li>●ギャラリー:遊画ノ会 水彩画展</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「ボーリング大会」誕生者10名</li> <li>●避難訓練 ●法話(山中 真諭師)</li> <li>●新型コロナワクチン接種</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 忘年会「年忘れ歌合戦」誕生者10名</li> <li>●冬至(柚子湯) ●餅つき ●老人互助会会合</li> <li>●オカモトヤ衣類販売 ●法話(田中 明誠師)</li> <li>●報恩講 ●ギター演奏ボランティア</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 100歳祝い 誕生者10名</li> <li>●七夕会 ●打ち上げ花火 ●配食サービス体験</li> <li>●音楽療法 ●新型コロナワクチン接種</li> <li>●あじさい見学 ●法話(高藤 英光師)</li> <li>●ギャラリー:田中 重之さん 奥の細道 切り絵展</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 新年会「お正月・冬の歌」誕生者20名</li> <li>●修正会 ●書初め ●法話(真置 信海師)</li> <li>●津市議会議員不在者投票 ●おでかけ(石積神社初詣)</li> <li>●ギター演奏ボランティア</li> <li>●ギャラリー:本園所蔵 蒔絵屏風コレクション</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 盆踊り大会 誕生者5名</li> <li>●初盆法要 ●新型コロナワクチン接種</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「冬の歌」誕生者14名</li> <li>●法話(隆 妙灑師) ●節分会 ●新型コロナワクチン接種</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「歌謡コンサート」誕生者14名</li> <li>●避難訓練(地震) ●音楽療法 ●十五夜観月会</li> <li>●敬老の祝典(法話) ●彼岸法要 ●県知事不在者投票</li> <li>●ギャラリー:小川 洋一さん 透明水彩 四季の風景展</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「春の歌」誕生者14名</li> <li>●彼岸法要 ●法話(高藤 英光師)</li> <li>●新型コロナワクチン接種 ●雛祭り</li> <li>●ギャラリー:一身田寺内町の館 笑顔の写真展</li> </ul>

### 3. 面会及び外出・外泊状況

(面会人数)

月	延べ人数	入所者実人数
4	248	50
5	260	46
6	229	42
7	183	47
8	149	33
9	195	49
10	195	52
11	208	54
12	223	65
1	181	45
2	0	0
3	101	42
合計	2172	525

(オンライン面会)

月	回数	入所者実数	面会者実人数
4			
5			
6	6	5	8
7	4	3	4
8	6	5	9
9	19	8	21
10	2	2	2
11	8	4	10
12	7	2	11
1	5	2	7
2	5	2	5
3	9	4	12
合計	71	37	89
年間実人員		15	

(外出・外泊者数)

月	外出者数	外泊	
		人数	期間
4	0	0	0
5	0	0	0
6	0	0	0
7	1	0	0
8	1	0	0
9	0	0	0
10	1	1	1
11	1	1	3
12	1	1	5
1	3	1	3
2	0	0	0
3	0	0	0
合計	8	4	12
年間実人員	4	1	

#### 4. 医療の状況

月	通院・往診(歯科・精神科)・入院者数					のべ 看護職員夜間 緊急呼び出し		
	通院	往診	入院	退院	救急車搬送			
(回)	(人)	(人)	(人)	(件)	(日)	(回)		
4	16	11	30	3	3	0	50	1
5	10	9	28	1	1	1	31	5
6	26	18	29	5	3	1	48	0
7	26	22	28	5	6	2	118	1
8	23	17	29	2	2	3	69	1
9	32	24	29	4	5	2	71	0
10	25	22	27	4	1	3	78	3
11	18	16	29	2	4	0	80	1
12	24	19	30	4	5	1	52	1
1	24	18	29	5	3	3	97	2
2	23	20	32	5	3	5	97	2
3	36	18	29	3	6	3	127	1
合計	283	214	349	43	42	24	918	18

#### [ 褥瘡の発生状況 ] 3月31日時点

【shea分類】 褥瘡の治療、予防ガイドラインで用いられる深達度による分類

I 度 (発赤)	0 名
II 度 (真皮までにとどまるびらん、浅い潰瘍)	9 名
III度 (皮下脂肪までに及ぶ褥瘡)	5 名
IV度 (筋肉、腱、骨にまで及ぶ褥瘡)	0 名

#### 5. 意見・要望状況、事故発生報告(デイ・ショート及び業務全般を含む)

##### [意見・要望]

内容	件数
受け取り・返却忘れ等(靴、薬、書類等)	9
衣類に関すること(洗濯、人違い)	3
車(駐車、運転)	3
介護に関すること(消毒方法、入浴)	3
計	18

##### [事故発生報告件数]※市町村への報告

発生日	内容
5月12日	骨折
6月11日	骨折
7月17日	骨折
7月18日	骨折
7月31日	骨折
8月13日	硬膜下血腫
11月11日	骨折
3月23日	骨折

## 6. ショートステイ利用状況

〔月別・介護度別利用状況（人数）〕

	介護度					のべ人数	実人数	特養空床 利用者	15床に対する 稼働率	緊急受入件数 (加算対象)	送迎件数
	1	2	3	4	5						
4	2	5	7	7	6	449	27	28	99.8%	2	99
5	1	4	9	9	4	349	27	1	75.1%	1	111
6	2	4	11	7	6	365	29	3	81.1%	0	112
7	2	3	10	9	8	464	32	24	99.8%	0	119
8	2	4	10	7	7	516	30	57	111.0%	2	119
9	2	4	8	7	8	434	30	17	96.4%	0	133
10	1	5	9	7	6	427	38	11	91.8%	0	139
11	2	8	6	9	4	391	31	6	86.9%	0	118
12	2	6	6	9	4	430	27	17	92.5%	0	111
1	1	4	7	13	4	423	28	18	91.0%	0	103
2	2	5	7	11	3	451	30	36	107.4%	1	81
3	2	6	6	16	3	482	32	34	103.7%	0	95
計	21	58	96	111	63	5,181	361	252	94.6%	6	1,340

## 7. デイサービス事業状況

### 認知症対応型

定員

12名/1日

[月別・介護度別利用状況（人数）]

	介護度					のべ人数	実人員	稼働率
	1	2	3	4	5			
4	2	3	4	2	4	154	15	42.7%
5	1	3	7	1	4	172	16	46.2%
6	1	3	6	1	4	178	15	49.4%
7	1	3	6	1	4	191	15	51.3%
8	1	4	6	1	5	204	17	54.8%
9	1	4	7	1	5	212	18	58.8%
10	2	4	8	2	5	218	21	58.6%
11	2	5	8	2	5	248	22	68.8%
12	2	4	7	3	5	225	21	60.4%
1	1	4	7	3	5	220	20	59.1%
2	1	4	6	3	5	207	19	61.1%
3	1	4	6	3	4	200	18	53.7%
<b>計</b>	16	45	78	23	55	2,429	25	55.4%

\*デイサービス運営推進会議開催日 第一回(8月) 第二回(2月)共、新型コロナウイルス感染予防の為  
開催せず、文書による情報提供を行い、返信にて評価・要望・助言をいただく。

\*デイだより発行（4月7月10月1月）

## 8. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成[月別・介護度別利用状況]

	介 護 度					合計
	1	2	3	4	5	
4	22	23	16	16	5	82
5	23	25	18	18	4	88
6	23	25	19	17	5	89
7	24	25	18	19	5	91
8	25	27	14	15	9	90
9	26	29	15	17	8	95
10	29	30	17	19	7	102
11	30	32	17	19	6	104
12	33	29	16	19	6	103
1	32	26	15	23	7	103
2	34	25	14	21	7	101
3	32	26	13	24	7	102
<b>計</b>	<b>333</b>	<b>322</b>	<b>192</b>	<b>227</b>	<b>76</b>	<b>1150</b>

介護予防プラン作成

	介護度		内 訳		合計
	要支援1	要支援2	介護予防支援	介護予防ケアマネジメントA	
4	9	16	10	15	25
5	10	15	10	15	25
6	11	16	12	15	27
7	11	15	12	15	26
8	10	16	12	14	26
9	9	14	11	12	23
10	9	14	11	12	23
11	9	15	12	12	24
12	8	14	11	11	22
1	7	14	11	10	21
2	7	13	10	10	20
3	8	15	12	11	23
<b>計</b>	<b>108</b>	<b>177</b>	<b>134</b>	<b>152</b>	<b>285</b>

## 9. 在宅介護支援センター事業状況

[地域支援事業] [地域ケア会議出席]

[相談業務件数集計]

	来園相談	訪問相談	電話相談	その他	合計
4	35	121	56	1	213
5	43	158	60	0	261
6	24	152	57	2	235
7	31	153	83	1	268
8	34	167	101	0	302
9	34	438	93	1	566
10	26	163	84	0	273
11	44	105	103	0	252
12	22	95	67	0	184
1	33	165	154	0	352
2	33	145	98	0	276
3	19	109	58	0	186
合計	378	1971	1014	5	3368

	相談内容						合計
	総合	介護	在宅	機器	施設	その他	合計
4	96	52	21	18	23	3	213
5	116	52	32	25	34	2	261
6	131	36	17	20	22	9	235
7	135	58	23	23	22	7	268
8	139	85	17	25	32	4	302
9	148	345	31	22	16	4	566
10	134	75	19	15	29	1	273
11	112	60	34	20	26	0	252
12	91	36	23	12	18	4	184
1	129	103	34	40	44	2	352
2	136	58	30	28	22	2	276
3	110	43	14	10	9	0	186
合計	1477	1003	295	258	297	38	3368

	実態把握	地域ケア会議参加
4	0	1
5	1	0
6	0	0
7	2	1
8	0	0
9	0	1
10	0	1
11	1	0
12	0	0
1	0	1
2	5	0
3	0	1
合計	9件	6件

[介護予防教室] 開催なし

## 10. 職員研修等の状況

### 1 [外部研修]

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
5	退職手当共済実務研修	三重県社会福祉事業職員共済会	オンライン	事務員	2
	社会福祉施設における感染症対策	三重県社協	"	介護職員	1
	社会福祉施設のSNS活用術	"	"	"	1
	介護現場での感染症対策	介護労働安定センター三重支所	教育文化会館	"	1
6	不適切ケア防止研修	"	勤労者福祉会館	"	1
R3.6~8	三重県認知症介護実践者研修	明慎福祉会	オンライン・一部総文にて集合研修	"	1
6	看取り～介護施設ができること～	三重県社協	オンライン	"	1
	介護報酬改定について	"	"	介護支援専門員	3
	対人援助に効くストレスマネジメント	"	"	介護職員	1
7～9	三重県認知症介護実践リーダー研修	明慎福祉会	"	"	2
7	虐待におけるアセスメントの視点	三重県介護支援専門員協会	"	介護支援専門員	1
	キャリアパスチームリーダー研修	三重県社協	社会福祉会館	"	1
	"	"	"	介護職員	3
	薬だけじゃない認知症ケア	県立こころの医療センター	人権センター	"	1
	"	"	"	介護支援専門員	1
	認知症介護基礎研修	四日市福祉専門学校	オンライン	介護職員	1
8	ハラスメントをなくすために	三重県介護支援専門員協会	"	介護支援専門員	1
9/13～18	東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会	全国老施協	"	全職種	80
9	介護事故に関する法的責任	介護労働安定センター三重支所	教育文化会館	介護職員	1
	認知症とその他の精神疾患の鑑別について	県立こころの医療センター	県立こころの医療センター	"	1
	安全運転管理者講習	公安委員会	アルスプラザ	相談員	1
	採用サイト・採用パンフレットの作り方	三重県老施協	オンライン	"	1
	排泄支援加算取得へ向けた研修	"	"	介護職員	3
9～11	介護支援専門員更新研修	三重県介護支援専門員協会	"	介護職員・看護職員	2
	介護施設における安全対策担当者養成研修	全国老施協	"	相談員・介護職員	6

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
10	人権問題及び権利擁護に関する研修	三重県老施協	オンライン	介護職員	4
	虐待防止への取り組み	介護労働安定センター三重支所	"	"	1
	キャリアパス中堅コース	三重県社協	社会福祉会館	"	2
	キャリアパス初任者コース	"	社会福祉会館	"	2
	キャリアパス管理職員コース	"	"	介護支援専門員	1
	全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会	全国地域包括・在宅介護支援センター協会	オンライン	"	3
11～R4.1	三重県認知症介護実践者研修	明慎福祉会	総合文化センター	介護職員	1
11～R4.2	三重県認知症介護実践リーダー研修	"	オンライン	"	2
	科学的介護情報システムLIFE	三重県老施協	"	相談員	2
	社会福祉施設等における事業継続計画	三重県社協	"	相談員・介護職員	3
12	カラーセラピー生活の「いろどり」を見る	高田短大	高田短大	介護職員	1
	事業継続計画策定研修	三重県老施協	オンライン	"	3
	アドバンス・ケア・プランニング研修	"	"	介護支援専門員	1
	実習フォローアップ研修	三重県介護福祉士会	"	介護職員	1
12/7	防災・減災活動とBCPについて	介護労働安定センター三重支所	教育文化会館	"	2
R4.1～2	介護福祉士実習指導者講習会	三重県介護福祉士会	勤労者福祉センター	"	1
1	全国老人福祉施設研究会議	全国老施協	オンライン	"	2
	記録の書き方・表現方法	三重県老施協	"	"	1
	ハラスマント研修会	"	"	"	1
	口腔ケアに関する研修	"	"	"	1
	給食管理者研修	栄養士会	"	管理栄養士	2
2/24	事業継続計画感染症編研修	三重県老施協	"	介護職員	2
3/4	災害派遣福祉チーム資質向上研修	三重県、三重県社協	"	"	1
3/8	多職種協働研修会	津中部西地域包括	"	"	1
3/15	クレーム対応基礎講座	高田短大	高田短大	"	2

## 2[園内研修]

### 報徳園 新任研修

日程	講師	研修名	参加者職種	参加人数
R3.4~5	園長	施設理念	介護職員 事務員 看護職員	各5名
	業務部長	就業規則等々		
	相談員	職員マナー		
	主任相談員	事故防止・身体拘束		
	医務室看護職員	感染症		
	介護課長	ケアプラン		
	介護主任	看取り介護		
	介護主任	介護技術		
	デイサービス主任	認知症介護		
	在宅介護支援センター長	介護保険制度		

### 音楽療法

5月・7月	高田短期大学	高齢者の音楽療法(4回)	特養・デイサービス 介護職員、特養・ デイサービス・ショート 利用者	各50名ほど
9月・11月	キャリア育成学科助教 長谷川恭子 氏			

### ハラスメント対策研修

8月・10月	松枝桂子 氏	介護現場でのハラスメントを考える～職場での人間関係を円滑にするために～	全職種	各10名
12月・2月	(高田短期大学 非常勤講師)	ハラスメント委員、主任、副主任、リーダー対象講座…2回開催	全職種	各20名
3月		一般職員対象講座…3回開催		

## 3[研究発表]

東海北陸ブロック老人福祉研究大会9月13日～30日 テーマ「不安な表情の多い高齢者への関わり」

発表者：近澤介護職員、共同研究者：千草園長、一丁目介護職員（今田主任、大倉副主任、福永、寺井、千草福、出馬、飯坂、達）

全国老人福祉施設研究会議（鹿児島会議）1月13日～3月31日 獎励賞受賞 テーマ「不安な表情の多い高齢者への関わり」

発表者：近澤介護職員、共同研究者：千草園長、一丁目介護職員（今田主任、大倉副主任、福永、寺井、千草福、出馬、飯坂、達）

#### 4.研修発表

日程	講師	研修名	参加者職種	参加人数
R3.6	介護職員	介護福祉士実習指導者講習を受けて	全職種	47
	介護職員	介護現場での感染対策	"	"
	介護職員	社会福祉施設における感染症対策	"	"
7	介護職員	看取り～福祉施設ができること	"	57
	介護職員リーダー	不適切ケア防止研修～尊厳あるケアを目指して	"	"
	介護職員	対人援助に効くストレスマネジメント	"	"
8	介護職員	くすりだけじゃない認知症ケア	"	51
9	介護職員	認知症介護実践者研修を受けて(事例報告)	"	46
10	介護職員	排せつ支援加算取得へ向けた研修を受けて	"	48
	相談員	施設における安全対策養成研修を受けて	"	"
	相談員主任	安全運転管理者講習より	"	"
11	介護職員	人権問題及び権利擁護に関する研修を受けて	"	51
	介護職員	認知症介護実践リーダー研修より	"	"
	介護職員	"	"	"
	介護主任	虐待防止への取り組み	"	"
12	看護職員	ノロウィルスによる食中毒予防・対応等について(実践含む)	"	"
R4.1	在宅ケアマネジャー	ACP(アドバンスケアプランニング)について	"	42
	介護主任	新カリキュラム対応介護実習指導フォローアップ研修を受けて	"	"
2	介護職員	誤嚥性肺炎と寝たきり高齢者の口腔ケア	"	"
	主任相談員	社会福祉施設等における事業継続計画策定研修	"	"
	介護主任	記録の書き方正しく書くポイント	"	"
	栄養士	給食施設管理者研修	"	"
3	介護職員	認知症介護実践者研修を受けて(事例報告)	"	44
	介護職員	認知症介護実践リーダー研修を受けて	"	44

## 11. 給食状況

### 1. 一日あたりの栄養価

①

#### 日本人の食事摂取基準2020年版での目標量

75歳以上(男性女性共通)

たんぱく質	15～20%
脂質	20～30%
炭水化物	50～65%

日本人の食事摂取基準2020年版では%の幅が広く、区分も75歳以上と差が大きい(例:75歳と100歳が同じ目標量)。各栄養素の範囲についてはおおむねの値を示したものであり、弾力的に運用することとの記載もあり、自施設の入所者に合った基準を設ける必要がある。

②

#### 報徳園入所者の推定エネルギー必要量(男女混合平均)

エネルギー	1300kcal
-------	----------

(最大は1636kcal、最小は975kcal)

#### エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17%
脂質	25%
炭水化物	59%

報徳園入所者の推定エネルギー必要量を計算し平均を出した結果、1300kcalを基準とすることとした。

1300kcalをエネルギー産生栄養素の理想の構成比に分けた結果、左の表の通りとなりそれを基準に献立作成を行った。

③

#### 令和3年度一人あたりの一日平均栄養価

エネルギー	1291kcal
たんぱく質	56.7g
脂質	37.5g

献立集計結果より、令和3年度は基準となる1300kcalには近い数字で提供が出来た。

しかし安全率を考えると1300kcal以上は確実に提供したいため、エネルギー強化に向けて検討していく。

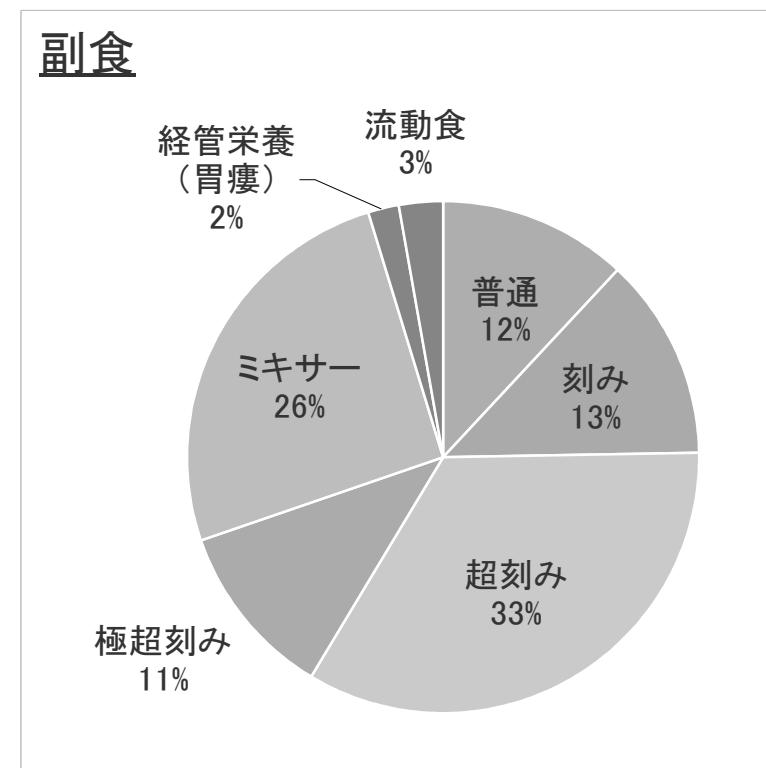
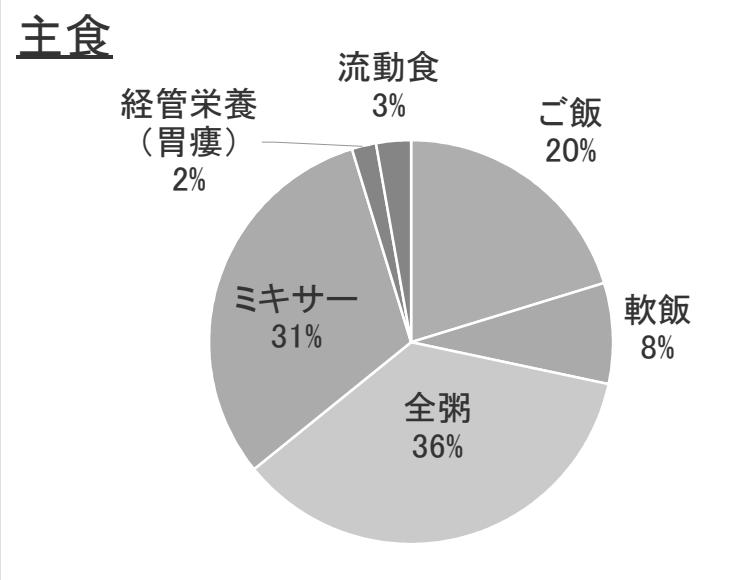
#### 令和3年度のエネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17.6%
脂質	26.1%
炭水化物	56.3%

## 2. 食事形態

3月31日時点

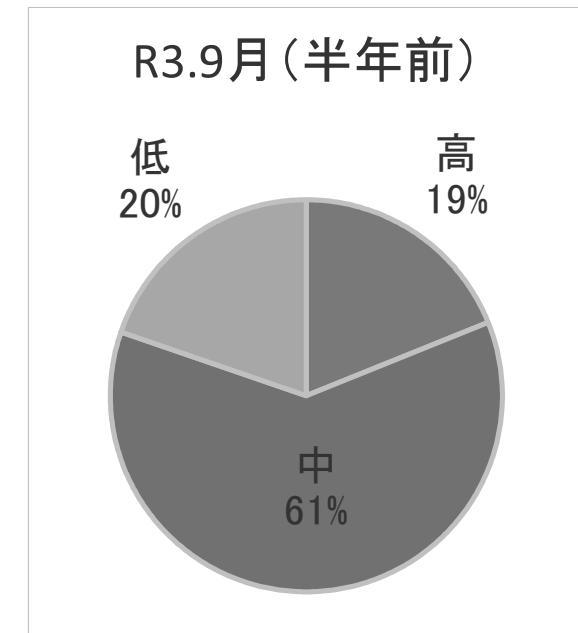
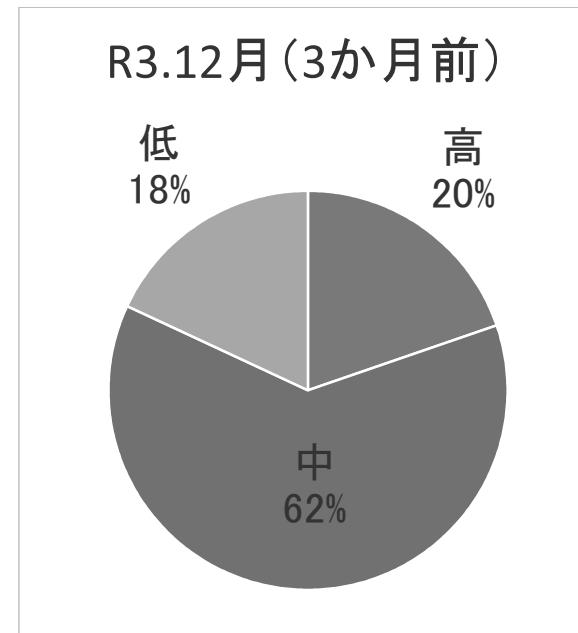
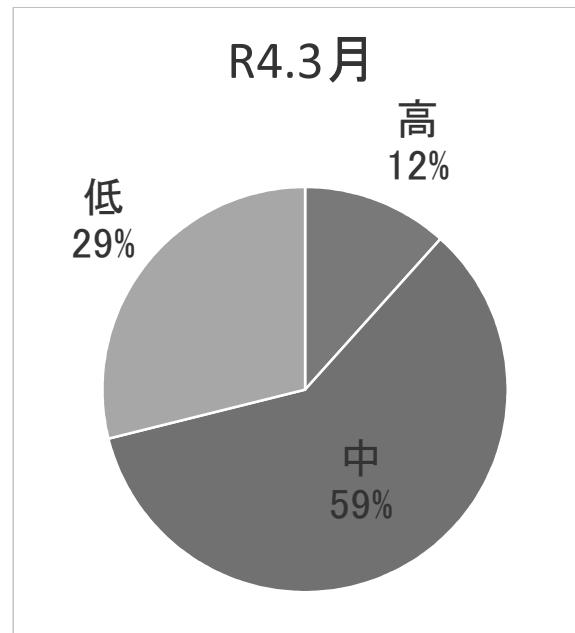
食事形態		人数	食事形態	人数
主食	ご飯	22	普通	13
	軟飯	9	刻み	14
	全粥	39	超刻み	37
	ミキサー	34	極超刻み	12
	経管栄養(胃瘻)	2	ミキサー	28
	流動食	3	経管栄養(胃瘻)	2
			流動食	3
副食			トロミ使用	55
			中止	0
			入院	1



### 3. 栄養マネジメント

リスク分類	低リスク	中リスク	高リスク
BMI	18.5～29.9	18.5未満	
体重減少率 (減少3%未満)	変化なし	1か月に3～5%未満 3か月に3～7.5%未満 6か月に3～10%未満	1か月に5%以上 3か月に7.5%以上 6か月に10%以上
血清アルブミン値	3.6g/dl以上	3.0～3.5g/dl	3.0g/dl未満
食事摂取量	76～100%	75%以下	
栄養補給法		経腸栄養法 静脈栄養法	
褥瘡			褥瘡

<低栄養状態のリスクの判断> 全ての項目が低リスクに該当する場合には、「低リスク」と判断する。高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。それ以外の場合は「中リスク」と判断する。BMI、食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により、低栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、対象者個々の程度や状態等に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。



ショート・デイを除く報徳園入所者の令和3年度の栄養ケアマネジメントの結果を円グラフに示した。

リスク分類は上記の表に基づいて判定しており、最も多いのは中リスク者だった。

高リスク者については、褥瘡やアルブミン値、体重が改善しないため、継続して高リスク判定になっている利用者も多い。

※入院中や体重未測定者は除外

## 12. 法人運営状況

令和3年5月26日(水)

監事会 出席人数 監事2名、理事1名  
内 容 (1) 令和2年度事業状況  
(2) 令和2年度決算

令和3年6月4日(金)

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名  
(第1回) 議 案 (1) 令和2年度事業報告並びに計算書類等の承認について  
(2) 次期理事候補者について  
(3) 令和3年度定時評議員会の招集について  
(4) 評議員候補者の推薦及び評議員選任解任員会の開催について

令和3年6月25日(金)

評議員会 出席人数 評議員7名中6名、監事2名中2名、理事1名  
(定時) 議 案 (1) 令和2年度事業報告について  
(2) 令和2年度計算書類等の承認について  
(3) 理事及び監事の選任について

令和3年6月25日(金)

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名  
(第2回) 議 案 (1) 理事長の選定について  
(2) 常務理事の選定について

令和3年11月22日(月)

理事会 新型コロナウイルス感染症のため書面による意思表示、決議の省略  
(第3回) 議 案 (1) 令和3年度補正予算案について  
(1) 運営規程の変更について

令和4年3月16日(水)

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名  
(第4回) 議 案 (1) 令和3年度補正予算案について  
(2) 令和4年度事業計画案について  
(3) 諸規定の変更案について（就業規則ほか）  
(4) 令和4年度予算案について  
(5) 補充評議員候補者の推薦及び評議員選任解任員会の開催について

令和3年6月16日(水)

評議員選任解任委員会  
出席人数 外部委員2名、監事1名、職員2名、理事1名  
議 題 (1) 任期満了に伴う次期評議員の選任について

令和4年3月22日(火)

評議員選任解任委員会  
出席人数 外部委員2名、職員2名、理事1名  
議 題 (1) 補充評議員の選任について

[令和4年4月1日現在]

**法人役員構成**

	人数	備 考
理 事	6名	内 理事長1名、常務理事1名
監 事	2名	
評議員	7名	

**職員構成**

事業所・職種	人数	備 考
<b>特養・短期入所・認知症対応型通所介護事業所</b>		
園 長	1名	
事務員	5名	
相談員	5名	内、介護支援専門員兼務2名
介護職員	56名	内、介護福祉士取得者48名 内、喀痰吸引等登録者29名
看護職員	9名	内、機能訓練指導員兼務7名
管理栄養士	3名	
調理員	10名	
嘱託医師	2名	内、精神科1名
その他	4名	介助員、送迎運転手
<b>居宅介護支援事業所</b>		
介護支援専門員	3名	
合 計	98名	

\* 兼務の場合は主たる事業所・職種にて計上

**令和3年度職員採用・退職状況**

()は定年に関する採用退職数

採用・退職	正規職員	非正規職員	合 計
採用職員	7	3	10
退職職員	4(2)	6	10

\* 正規職員退職者平均勤続年数 9年3か月

**令和3年度有休休暇取得状況**

平均取得日数	11.6日
取 得 率	55.7%

**雇用形態・男女別職員分布**

雇用形態	男	女	合 計
正規職員 (内、介護・看護職員)	24 (17)	48 (32)	72 (49)
非正規・嘱託職員 (内、介護・看護職員)	6 (1)	20 (15)	26 (16)
合 計	30	68	98

**勤続年数別職員分布**

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合 計
3年未満	13	2	15
3年以上5年未満	8	3	11
5年以上10年未満	14	4	18
10年以上15年未満	7	5	12
15年以上20年未満	13	3	16
20年以上25年未満	8	5	13
25年以上30年未満	1	2	3
30年以上	8	2	10
合 計	72	26	98

\* 正規職員平均勤続年数 12年7か月

**年齢別職員分布**

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合 計
20歳代	20	1	21
30歳代	6	2	8
40歳代	16	4	20
50歳代	28	2	30
60歳代以上 (内、65歳以上)	2 (1)	17 (7)	19 (8)
合 計	72	26	98

\* 正規職員平均年齢 43歳7か月

※職員構成及び分布には、育児休業及び療養休暇中の職員を含む

# 令和 3 年度 決算状況

## 法人単位 資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入 借入金利息補助金収入 経常経費寄附金収入 受取利息配当金収入 その他の収入 流動資産評価益等による資金増加額	604,030,000 0 3,080,000 20,000 7,120,000 0	604,707,462 0 3,462,436 3,843 7,806,710 0	△ 677,462 0 △ 382,436 16,157 △ 686,710 0	
	事業活動収入計(1)		614,250,000	615,980,451	△ 1,730,451	
	支出	人件費支出 事業費支出 事務費支出 利用者負担軽減額 支払利息支出 その他の支出 流動資産評価損等による資金減少額	464,330,000 107,530,000 38,540,000 30,000 0 5,080,000 0	462,323,115 103,749,210 35,526,023 0 0 5,192,600 0	2,006,885 3,780,790 3,013,977 30,000 0 △ 112,600 0	
	事業活動支出計(2)		615,510,000	606,790,948	8,719,052	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 1,260,000	9,189,503	△ 10,449,503	
	施設整備等による収支	施設整備等補助金収入 施設整備等寄附金収入 設備資金借入金収入 固定資産売却収入 その他の施設整備等による収入	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	
		施設整備等収入計(4)		0	0	0
		支出	設備資金借入金元金償還支出 固定資産取得支出 固定資産除去・廃棄支出 ファイナンス・リース債務の返済支出 その他の施設整備等による支出	0 9,370,000 0 0 0	0 9,445,315 0 0 0	0 △ 75,315 0 0 0
		施設整備等支出計(5)		9,370,000	9,445,315	△ 75,315
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 9,370,000	△ 9,445,315	75,315
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入 長期運営資金借入金収入 長期貸付金回収収入 投資有価証券売却収入 積立資産取崩収入 その他の活動による収入	0 0 0 0 240,000 0	0 0 0 0 458,439 0	0 0 0 0 △ 218,439 0	
	その他の活動収入計(7)		240,000	458,439	△ 218,439	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出 長期貸付金支出 投資有価証券取得支出 積立資産支出 その他の活動による支出	0 0 0 3,970,000 0	0 0 0 3,933,821 0	0 0 0 36,179 0	
	その他の活動支出計(8)		3,970,000	3,933,821	36,179	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 3,730,000	△ 3,475,382	△ 254,618	
	予備費支出(10)		0	—	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 14,360,000	△ 3,731,194	△ 10,628,806	

前期末支払資金残高(12)	284,590,625	284,590,625	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	270,230,625	280,859,431	△ 10,628,806	

第二号第一様式

## 法人単位 事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	604,707,462	580,072,021	24,635,441	
		経常経費寄附金収益	3,462,436	4,371,000	△ 908,564	
		その他の収益	0	0	0	
	サービス活動収益計(1)		608,169,898	584,443,021	23,726,877	
	費用	人件費	466,369,124	456,046,338	10,322,786	
		事業費	104,209,986	99,886,815	4,323,171	
		事務費	35,526,023	37,136,951	△ 1,610,928	
		利用者負担軽減額	0	0	0	
		減価償却費	27,957,818	27,849,888	107,930	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 6,455,251	△ 6,413,501	△ 41,750	
		徴収不能額額	0	0	0	
		徴収不能引当金繰入	0	0	0	
		その他の費用	0	0	0	
サービス活動費用計(2)			627,607,700	614,506,491	13,101,209	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			△ 19,437,802	△ 30,063,470	10,625,668	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0	
		受取利息配当金収益	3,843	18,542	△ 14,699	
		その他のサービス活動外収益	7,806,710	9,363,785	△ 1,557,075	
	サービス活動外収益計(4)		7,810,553	9,382,327	△ 1,571,774	
	費用	支払利息	0	0	0	
		その他のサービス活動外費用	5,192,600	5,387,250	△ 194,650	
サービス活動外費用計(5)			5,192,600	5,387,250	△ 194,650	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			2,617,953	3,995,077	△ 1,377,124	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△ 16,819,849	△ 26,068,393	9,248,544	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	1,500,000	△ 1,500,000	
		施設整備等寄付金収益	0	0	0	
		長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0	
		固定資産受贈額	0	0	0	
		固定資産売却益	0	0	0	
		その他の特別収益	0	0	0	
	特別収益計(8)		0	1,500,000	△ 1,500,000	
	費用	基本金繰入額	0	0	0	
		資産評価損	0	0	0	
		固定資産売却損・処分損	3	2,175,253	△ 2,175,250	
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除去等)	0	0	0	
特別費用計(9)			0	1,500,000	△ 1,500,000	
災害損失			0	0	0	
その他の特別損失			0	0	0	
特別増減差額(10)=(8)-(9)			3	3,675,253	△ 3,675,250	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△ 16,819,852	△ 28,243,646	11,423,794	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		60,148,259	88,391,905	△ 28,243,646	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		43,328,407	60,148,259	△ 16,819,852	
	基本金取崩額(14)		0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)			43,328,407	60,148,259	△ 16,819,852	

## 法人単位 貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
<b>流動資産</b>	300,953,145	305,852,382	△ 4,899,237	<b>流動負債</b>	42,463,258	42,599,898	△ 136,640
現金預金	212,262,024	218,742,186	△ 6,480,162	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	事業未払金	17,970,925	18,751,147	△ 780,222
事業未収金	88,691,121	86,649,420	2,041,701	その他の未払金	0	0	0
未収金	0	0	0	支払手形	0	0	0
未収補助金	0	0	0	役員等短期借入金	0	0	0
未収収益	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0
受取手形	0	0	0	1年以内返済予定期運営資金借入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0	1年以内返済予定期リース債務	0	0	0
立替金	0	0	0	1年以内返済予定期員等長期借入金	0	0	0
前払金	0	0	0	1年以内支払予定期未払金	0	0	0
前払費用	0	460,776	△ 460,776	未払い費用	0	0	0
1年以内回収予定期長期貸付金	0	0	0	預り金	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	職員預り金	2,122,789	2,049,834	72,955
仮払金	0	0	0	前受金	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	前受収益	0	0	0
徴収不能引当金	0	0	0	仮受金	0	0	0
				賞与引当金	22,369,544	21,798,917	570,627
				その他の流動負債	0	0	0
<b>固定資産</b>	578,723,426	594,040,519	△ 15,317,093	<b>固定負債</b>	52,381,416	49,186,003	3,195,413
<b>基本財産</b>	405,543,454	424,798,228	△ 19,254,774	設備資金借入金	0	0	0
土地	196,588,016	196,588,016	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	208,955,438	228,210,212	△ 19,254,774	リース債務	0	0	0
定期預金	0	0	0	役員等長期貸付金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	退職給与引当金	52,381,416	49,186,003	3,195,413
<b>その他の固定資産</b>	173,179,972	169,242,291	3,937,681	長期未払金	0	0	0
土地	74,745,000	74,745,000	0	長期預り金	0	0	0
建物	11,136,043	13,735,920	△ 2,599,877	その他の固定負債	0	0	0
構築物	6,943,693	7,403,508	△ 459,815	<b>負債の部合計</b>	94,844,674	91,785,901	3,058,773
機械及び装置	0	0	0	<b>純資産の部</b>			
車両運搬具	3,332,585	3,165,055	167,530	<b>基本金</b>	680,558,876	680,558,876	0
器具及び備品	24,641,235	21,006,805	3,634,430	<b>国庫補助金等特別積立金</b>	60,944,614	67,399,865	△ 6,455,251
建設仮勘定	0	0	0	<b>次期繰越活動収支差額</b>	43,328,407	60,148,259	△ 16,819,852
有形リース資産	0	0	0	(当期繰越活動収支差額)	△ 16,819,852	△ 28,243,646	11,423,794
権利	0	0	0				
ソフトウェア	0	0	0				
無形リース資産	0	0	0				
投資有価証券	0	0	0				
長期貸付金	0	0	0				
退職給付引当資産	52,381,416	49,186,003	3,195,413	<b>純資産の部合計</b>	784,831,897	808,107,000	△ 23,275,103
長期預り金積立資産	0	0	0	<b>負債及び純資産の部合計</b>	879,676,571	899,892,901	△ 20,216,330
差入保証金	0	0	0				
長期前払費用	0	0	0				
その他の固定資産	0	0	0				
<b>資産の部合計</b>	879,676,571	899,892,901	△ 20,216,330				

## 計算書類に対する注記(法人全体用)

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当する事項はない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品 — 定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 — 当法人で採用している三重県社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に基づき、当期末においての三重県社会福祉事業職員共済会への法人負担の掛金累計額を計上している。
- ・賞与引当金 — 法人と職員の雇用契約関係に基づき、翌期に支給する職員の賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込み額を引当金として計上する。

### 3. 重要な会計方針の変更

該当する事項はない。

### 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する退職制度(平成18年3月31日以前の採用職員)又は独立行政法人勤労者退職金共済機構・中小企業共済事業本部の実施する退職制度(平成18年4月1日以降の採用職員)及び三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度に基づく退職給付金による。

### 5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

#### (1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

#### (2) 事業区分別内訳表(第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)

当法人では、社会福祉事業のみのため作成していない

#### (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、拠点区分が1つのため作成していない。

#### (4) 公益事業、収益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、公益事業、収益事業を実施していないため作成していない。

#### (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

特別養護老人ホーム報徳園拠点区分(社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム報徳園(介護老人福祉施設)」

「特別養護老人ホーム報徳園(短期入所生活介護)」

「デイサービスセンター報徳園(認知症対応型通所介護)」

「在宅介護支援センター報徳園(居宅介護支援)」

「在宅介護支援センター報徳園(在宅介護支援)」

「本部」

### 6. 基本財産の増減の内容及び金額

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	196,588,016	0	0	196,588,016
建物	228,210,212	0	19,254,774	208,955,438
合 計	424,798,228	0	19,254,774	405,543,454

**7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し**

該当する事項はない。

**8. 担保に供している資産**

該当する事項はない。

**9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高**

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	228,210,212	1,162,536,322	208,955,438
建物	13,735,920	94,975,678	11,136,043
構築物	7,403,508	7,744,330	6,943,693
車輌運搬具	3,165,055	3,989,484	3,332,585
器具及び備品	21,006,805	146,323,837	24,641,235
合計	273,521,500	1,415,569,651	255,008,994

**10. 債権額、徵収不能引当金の当期末残高**

該当する事項はない。

**11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

該当する事項はない。

**12. 関連当事者との取引の内容**

該当する事項はない。

**13. 重要な偶発債務**

該当する事項はない。

**14. 重要な後発事象**

該当する事項はない。

**15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

該当する事項はない。

# 監査報告書

令和4年5月26日

社会福祉法人高田真善会

理事長 常磐井 獅磨 殿

監事

永 今 道 也

監事

猪 垣 武 年

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその付属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

# 社会福祉法人高田真善会 報徳園 事業概要

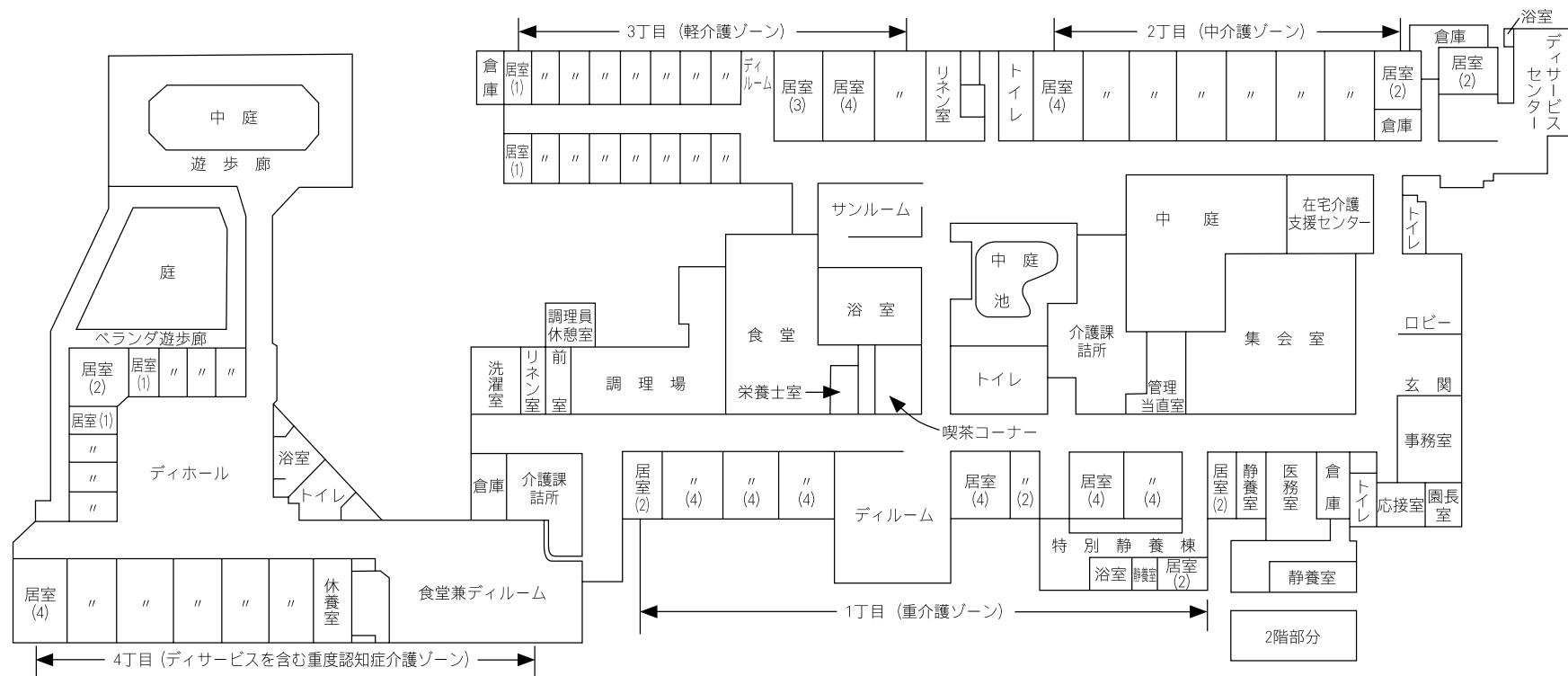
令和4年4月1日現在

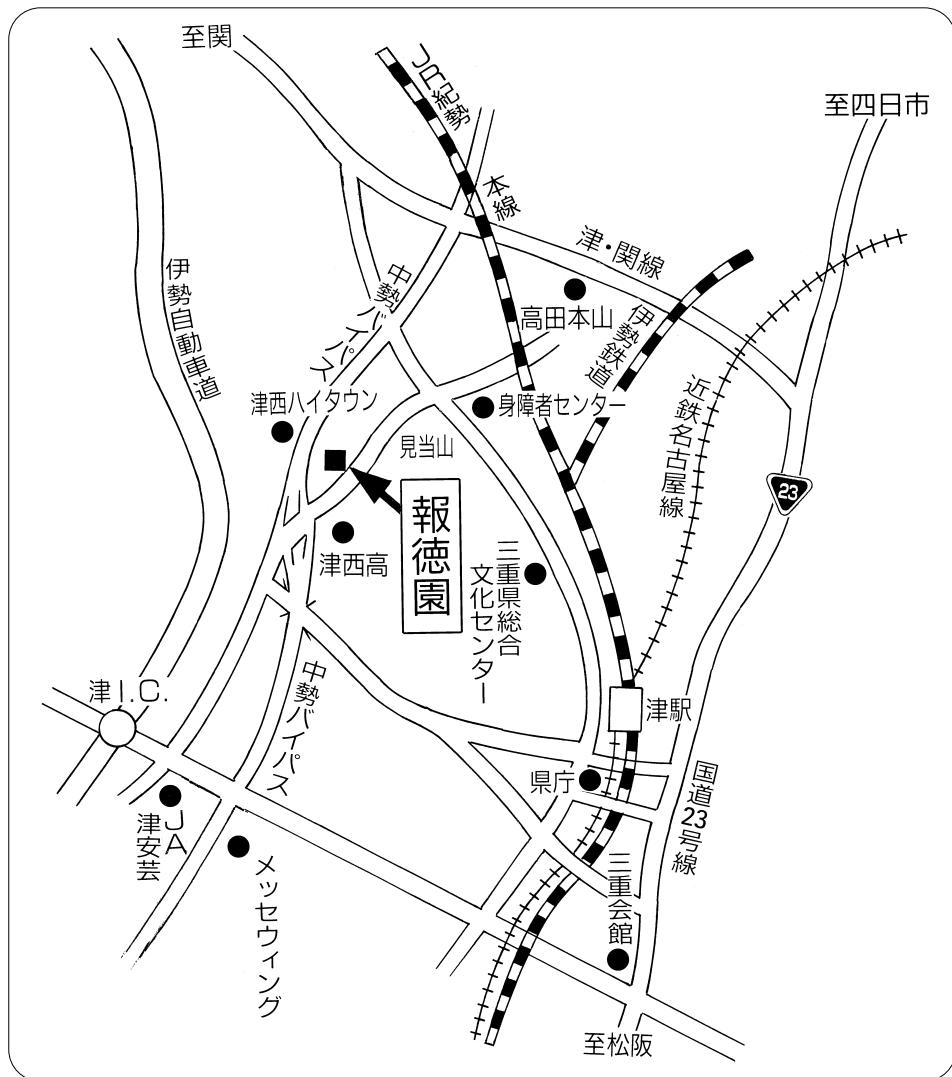
事業所名	特別養護老人ホーム報徳園		デイサービスセンター報徳園	在宅介護支援センター報徳園	
区分	介護老人福祉施設	短期入所生活介護	通所介護 (認知症対応型)	居宅介護支援	在宅介護支援
開設年月日	昭和56年4月1日	平成2年5月1日	平成4年4月1日	平成11年10月1日	平成5年5月1日
介護保険指定年月日 (当初指定年月日)	令和2年4月1日 (平成12年4月1日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成11年8月31日)	—
介護保険事業所番号	2470500485	2470500634	2470500634	2470500253	—
利用定員	110人	15人	12人	—	—
サービス提供日 及び提供時間	年中無休	年中無休	年中無休 9:00~16:30	年中無休 8:00~17:30	年中無休

## 施設概要

令和4年4月1日現在

敷地面積 17,789.44m<sup>2</sup>  
 本館建物 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 4,909.74m<sup>2</sup> 2階 63.75m<sup>2</sup>  
 入居者居室 個室…24室 2人室…7室 3人室…1室 4人室…21室





社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム  
在宅介護支援センター  
デイサービスセンター  
**報徳園**

所在地 〒514-0065

三重県津市河辺町1317-1

TEL 059-228-1951

FAX 059-228-1952

E-mail houtokuen@ztv.ne.jp

URL : <https://www.houtokuen.jp/>